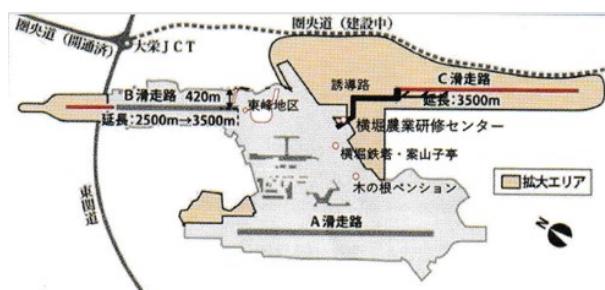


2026 関西三里塚闘争旗開き & 大地共有運動報告会

国・成田空港会社は発着回数を年間 50 万回とする機能強化計画として、2029 年 3 月までに第 3 (C) 滑走路(3500 m)建設、夜間飛行時間延長、B 滑走路再延伸 (3500m) を推し進め、既に空港会社は第 3 滑走路準備工事に着手しています。

2024 年 8 月、成田国際空港会社は横堀農業研修センター（旧労農合宿所）の建物を撤去し、土地を強奪する裁判を千葉地裁に提訴してきました。横堀研修センターは現空港と第 3 (C) 滑走路を結ぶ誘導路の「結節点」にあります。研修センター裁判提訴はこれらの攻撃の一環です。2025 年 6 月 16 日、千葉地裁は成田空港会社 (NAA) の一方的な主張を認める不当判決を出しました。共有者と反対同盟は 6 月 27 日に東京高裁に控訴し、8 月 12 日に控訴理由書を提出しました。控訴審の戦いが始まっています。



三里塚再共有化運動開始から 40 年。三里塚大地共有運動の会は、共有地強奪の動きに対決し共有運動の継承・発展のために、会への共有地登記変更を進めてきました。関西でも司法書士を依頼し取り組みをはじめ、すでに 40 名以上の方の変更を果たしています。

政府は、全国の民間空港・港湾を自衛隊が使用するために整備を進める「公共インフラ整備」計画で、全国の空港・港湾を指定し、拡大しています。自衛隊の南西諸島への更なる配備、全国の基地の強化、弾薬庫の拡大が進み、10 月には 5 万人を動員した「自衛隊統合演習」が強行されています。戦争準備が進んでいます。

こうした軍事拠点としての空港機能拡大、第 3 滑走路建設に反対していきましょう！

ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルのパレスチナ・ガザでの虐殺などに対する戦いと共に反空港の取り組みを強化していきましょう！

来年 1 月 25 日に 2026 関西三里塚旗開き、大地共有運動報告会を開催します。

皆様のご参集をお願いいたします。

日時： 2026 年 1 月 25 日（日）午後 2 時
会場： 尼崎市中小企業センター ☎ 6-6488-9501
〒660-0881 兵庫県尼崎市昭和通 2 丁目 6-68
阪神尼崎駅下車北東へ 350 メートル徒歩約 5 分
参加費： 500 円

主催： 関西三里塚闘争に連帯する会／関西三里塚相談会
共催： 三里塚芝山連合空港反対同盟（代表世話人秀夫）
三里塚大地共有運動の会



連絡先： 大阪市中央区内淡路町 1-3-11 シティーコープ上町 402 号 SORA

電話： 090-3896-1924（共同代表：渡邊） / 振替口座： 00910-7-206693 三里塚相談会